

社会科学習指導案

1. 日 時 平成28年(2016年)6月9日(水)第3校時 指導教員
2. 場 所 中学校 3年2組教室 実 習 生
3. 対 象 3年2組(人数:男子18名 女子18名 合計36名)
4. 単元名 第6章 二度の世界大戦と日本
第3節 第二次世界大戦と日本

5. 単元の目標

- ・第二次世界大戦時の世界の動きと日本について学び、その当時の国民の生活や敗戦によつての被害を理解する。
- ・戦場になつた地域に大きな被害が出たことを通して、戦争の恐ろしさを知る。

6. 指導に当たつて

(1) 教材観

この単元のねらいは、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを、学習を通して理解させることと位置付けられている。第二次世界大戦はどのようにして起こり、どのような経過をたどつたのか。戦争の長期化は国民や植民地、占領地の人々の生活にどのような影響を与えたのかを通して、平和の大切さについて理解を深め、戦争の恐ろしさを知ることのできる教材である。

(2) 生徒観

この学級では歴史が好きな生徒が51%、そうではない生徒が43%である。また前回の授業の内容を理解している生徒が63%、理解していない生徒が31%であることがアンケート調査によつてわかつた。現代(第二次世界大戦～現在まで)が好きだと答えた生徒は25%であつたこともあり、学級の生徒の半分は歴史があまり好きではないが、ということが考えられる。

本時の学習内容で、現在の生徒のレディネスを調べた結果は以下の通りである。

特攻隊について知っている生徒は62%、火垂るの墓について知っている生徒は74%、集団自決について知っている生徒は17%、集団疎開について知っている生徒は48%、焼夷弾について知っている生徒は25%となつた。

身近なことや書籍などになり、有名になつた内容については知識として知っている生徒が多いことが分かる。一方、小学校の学習内容で習つてゐることを忘れてゐる生徒も比較的多い。

(3) 指導観

本単元では第二次世界大戦を中心にして授業を進めていく。近代の歴史的事象に対する課題を見出し、様々な視点や方法を用いて考察し、戦争の恐ろしさについて考えさせるため、以下の3点に留意する。1点目は小学校の学習では、おおよその内容は学習してきているので、そこからさらに疑問を持たせ、考えさせる学習を入れていきたい。そのため、教科書だけで説明を終わらせるのではなく、実際にあった話などを取り上げて、生徒の興味を引いていく。2点目は歴史が好きではない生徒でも面白いと関心を持って授業に取り組められるように、写真や音楽、資料などで生徒が身近に感じることができるものを用意するなどの工夫をする。3点目はグループ学習を取り入れ、生徒個人だけでなく、生徒同士で意見交換する場を設け、言語活動をさせていく。

7. 単元の指導計画〔総時数5時間〕

第1時： 第二次世界大戦の始まり〔1時間〕

第2時： 太平洋戦争の開始〔1時間〕

第3時： 戦時下の人々〔1時間〕

第4時： 戦争の終結〔1時間〕

第5時： 空襲と沖縄戦〔1時間〕・・・本時

8. 単元の評価の観点

評価の観点	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 支援の手立て
社会的事象への 関心・意欲・態 度	近代の歴史的事象に対する 関心を高め、意欲的に追及 して特色や平和についてと らえようとしている。	近代の歴史的事象に対し て知ろうとする態度が見 られる。	近代の歴史的事象に対する特 色や課題について知ろうとす る態度が見られない場合、身近 な例を挙げ、関心を持たせる。
社会的な思考・ 判断・表現	近代の歴史的事象から課題 を見出し、様々な視点や方 法を基に多面的、多角的に 考察し、公正に判断して、 その過程や結果を適切に表 現している。	近代の歴史的事象から課題 を見出し、その過程や結果 を適切に表現している。	近代の歴史的事象から課題を 与え、小集団を活用し、自分の 考えを表現できる機械を増や す。 X

資料活用の技能	近代の歴史的事象に対する特色などについて様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して読み取ることや図表などにまとめるなどしている。	近代の歴史的事象に対する特色などについて様々な資料を収集し、読み取るようとしている。	近代の歴史的事象に対する特色などについて様々な資料をこちらから提示する。
社会的事象についての知識・理解	近代の歴史的事象に対する特色や課題とともに、視点や方法、社会的なまとめ方や発表の方法を理解し、その知識を身につけている。	近代の歴史的事象に対する特色や課題とともに、視点や方法、社会的なまとめ方や発表の方法を覚えている。	近代の歴史的事象に対する特色や課題とともに、視点や方法、社会的なまとめ方や発表の方法を理解できない場合、ワークシートを活用してていねいにまとめを行う。

9. 単元の評価基準

【関心・意欲・態度】

近代の歴史的事象に対する関心を高め、意欲的に追及してこの時代の特色を捉え、国際協調の大切さや平和について考えようとする。

【思考・判断・表現】

世界の動きや問題、昭和初期から第二次世界大戦の終結までの、日本の政治や外交の動き、国民の生活について考察し、その過程や結果を適切に表現している。

【技能】

世界の動きや問題、昭和初期から第二次世界大戦の終結までの、様々な資料を集め、そこから情報を読み取り活用することができている。

【知識・理解】

第二次世界大戦までの経過やこの戦争が人類に大きな影響を与えたことを理解し、その知識を身につけている。

10. 本時の指導と評価の計画

(1) 本時の目標

- ・空襲や沖縄戦を通して、戦争の恐ろしさについて考える。

(2) 準備・資料など

教科書『新しい教科書 歴史』東京書籍、資料集『ビジュアル歴史』東京法令出版、
西宮郷土資料集、プリント、ノート

(3) 本時の学習指導過程

段階	学習内容・学習活動	教師の指導・留意点	評価規準
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・『さとうきび畑』を聞き、どういう歌か考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞プリントを配る。 ・デジタルテレビから音楽を流す。 ・どういう歌だと思うか。 ・場所はどこか。ー沖縄 ・季節はいつの歌か。ー夏 ・いつの時代ぐらいの歌か。ー戦時中 	
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○前回の授業の復習 ・ガダルカナル島について ・サイパン島について ○空襲 ・サイパンをアメリカ軍が占領し本土への空襲が激しくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・題とめあてを書く ・1943年2月に日本が負けた場所はどこか。ーガダルカナル島 ・1944年7月に陥落された島はどこか。ーサイパン島 ・サイパンが陥落したことによってどのような影響があったか。ー空襲が激しくなる。 ・激しくなるのはなぜか。ー往復の燃料を積んでいくことが可能になる。 	<p>意欲的に取り組む態度が見られたか。 【関心・意欲・態度】</p>

<p>40分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東京大空襲 —2時間半で死者10万人 ・P212の図1をみて、どのような場所に落とされているか考える。 ・西宮の空襲についてのプリントを見て、表から読み取る。 —空襲の回数、人数、焼夷弾 ・火垂るの墓について思い出す。 —夙川堤、香栢園浜、西宮回生病院、大社中学校 ○沖縄戦 ・アメリカ軍が沖縄に上陸し飛行場を奪取する。 ・生徒と同じ年代の人が特攻隊や看護要員、基地を作ることに手伝わされた。 ・ひめゆり部隊ひめゆりの塔について ・特攻隊について 	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカは目標を軍需工場からある場所に変えた。それほどのようなところか。 —人口の多い都市、工場、基地、資源のあるところ ・図1を見せ東京、大阪、名古屋、青森、兵庫（神戸）、静岡が狙われていることに気付かせる。 ・西宮は空襲にあったと思うか。 ・郷土資料集の西宮の空襲についてのプリントを配る。 ・表を見て読み取れることは何か。 ・戦時中、西宮を舞台として描かれた作品は何か。—火垂るの墓 ・火垂るの墓に出てくる場所を、写真を見せてどこか当てさせる。—プリントの裏に印刷 ・沖縄に行ったことがある人はいるか、手を挙げさせる。 ・沖縄戦について何か知っていることがあるか。 ・沖縄県民が徴収されたがどのような人たちか。 ・ひめゆりの塔へ行った人はいるか。—写真を見せる。 ・『永遠のゼロ』の写真を見せて知っている人はいるか聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を読み取り活用することができるか。【技能】 ・情報を読み取り活用することができるか。【技能】 関心を高め、意欲的に取り組む態度が見られたか。 【関心・意欲・態度】
------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<ul style="list-style-type: none"> ・特攻隊員たちの気持ちについて考える。 ・集団自決について <ul style="list-style-type: none"> —子どもを注射で殺すなど ・個人で意見を書く。 <ul style="list-style-type: none"> —発表する ・個人で考える。 ・グループワークに取り組む。 ・代表者が発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特攻隊員たちはどのような気持ちで乗ると思うか。 <ul style="list-style-type: none"> —何人かに答えてもらう。 ・『ホタル帰る』を紹介する。 <ul style="list-style-type: none"> —音楽を流す。 ・集団自決について知っていることは何か。—集団で自殺する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを配る。 —渡嘉敷島の証言を読み上げる。 ・今の話を聞いてどう感じたか。 ・今まで習ってきたことをふまえて戦争の恐ろしさについて考える。 	<p>国民の生活について考察し、その過程や結果を適切に表現しているか。</p> <p>【思考・判断・表現】</p>
<p>ま と め 5 分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の授業の振り返りとまとめをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートの感想欄に記入をさせて、授業の最後に回収する。 	<p>戦争の恐ろしさについて考えることができたか。</p> <p>【思考・判断・表現】</p>

社会科板書計画案

- ・ 学校名 中学校 指導教員
- ・ 日 時 平成28年(2016年)6月8日(水曜日) 第3校時 実習生
- ・ 学 級 3年2組 (生徒数:男子18名、女子18名 合計36名)
- ・ 本時の主題名 4 戦争の終結 空襲と沖縄戦
- ・ 本時の指導目標 空襲や沖縄戦を通して、戦争の恐ろしさについて考えさせる。
- ・ 本時の板書の留意点 前回と同じ主題であるため、めあてだけはじめに書いてもらう。

〈第1面〉

<p>4. 戦争の終結 めあて:空襲や沖縄戦を通して</p> <p>○空襲</p> <p>1943.2. ガダルカナル島で敗北</p> <p>1944.7. サイパン島 陥落 ↓本土への空襲激しくなる</p> <p>1945.3. 東京大空襲 焼夷弾や爆弾を投下</p> <p>アメリカ軍の目標は軍需工場から都市へ 都市…東京、大阪、名古屋、青森、神戸、静岡</p>	<p>戦争の恐ろしさについて考える。</p> <p>○沖縄戦</p> <p>1945.3. アメリカ軍が沖縄に上陸 日本:特別攻撃隊(特攻隊)や看護要員を動員 →ひめゆり部隊</p> <p>沖縄住民は集団自決に追い込まれる。</p> <p>Q.この話を聞いて感じたことを書こう。</p> <p>Q.今まで習ってきたことをふまえて戦争の恐ろしさとは何か考えよう。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

[備考]